

小樽商科大学附属図書館 特別展示

早川 三代治展

格差問題研究の先駆者

早川三代治 小樽商科大学の研究室にて 昭和 27 (1952) 年秋

早川三代治は、小樽に生まれの経済学者。

ドイツ留学時に近大経済学の巨人ジョセフ・シュンペーターの薫陶を受け、ヴィルフリート・パレート、レオン・ワルラスといった一般均衡理論の開拓者を日本に紹介し、その後も計量経済学の研究を続け、北大、小樽商大、早大で教鞭を執っている。

自身で調査した北海道の個票データを元に、全国の所得分布を推計し、その研究成果を国際的経済学雑誌の一つであるエコノメトリカ誌に投稿し、日本人として初めて掲載され、その研究は格差問題研究の先駆けと言えるものであった。

一方で、北大在学中に有島武郎に出会い、生涯に渡り、多くの文学作品を生み出した文学者の側面も有する異色の人物である。

今回の展示では、早川三代治の経済学の側面を中心に紹介する。

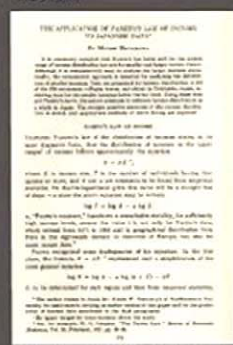


シュンペーターのメモ。シュンペーターが早川との面会日と場所の指定を書き込んだ名刺が入っていた封筒。表書きの字はシュンペーター直筆（早川三代治遺品より）

道内所得調査（昭和 7 年度道内各都市第 3 種所得）札幌市、函館市、小樽市、旭川市、室蘭市、釧路市の調査データが記載されている



ハイパーインフレ時のドイツ紙幣 100×100 万マルクと 10×100 万マルク紙幣



エコノメトリカに掲載された論文

会期 **2016 年 5月21日[土] ~ 7月24日[日]**

会場 小樽商科大学附属図書館 2 階 (〒047-8502 北海道小樽市緑 3 丁目 5 番 21 号 電話: 0134-27-5273)

開館時間 平日と 7 月 9・16・23 日の各土曜日 8:45 ~ 21:45
土曜日(上記以外)と 7 月 7 日(木) 10:00 ~ 19:30
日曜日・祝日 10:00 ~ 17:00

入館料 無料(どなた様も入場自由)

早川三代治展関連パネル展
「有島武郎と小樽・後志の作家・画家」

- 会期 2016 年 5 月 20 日(金) ~ 6 月 5 日(日)
- 会場: JR 小樽駅コンコース
- 観覧無料

記念講演会 2016 年 7 月 1 日(金) 18:00 - 会場 小樽商科大学附属図書館 講演者 江頭 進(小樽商科大学教授) / 亀井 志乃(市立小樽文学館主幹学芸員)